

H29年度自己評価・年間反省

今年度から、ばら組（1, 2歳児クラス）を二つのクラスに分け、ばら1歳組、ばら2歳組としました。それぞれの年齢に合った関わりや活動が出来るようになり、今までよりも一人一人の育ちを大切にする保育が出来るようになってきたと思います。今年度は移行期として、大きな行事（運動会、発表会）では合同のクラスとして参加しました。問題点が明らかになった時点で職員間で話し合いを持ち、その都度試行錯誤しながら改善していき、この一年でそれぞれのクラスの生活リズムや活動が確立できたと思います。来年度は行事に関しても完全に二つのクラスでの参加にしていこうと思います。

昨年度から園全体で取り組んできた体育指導ですが、2年目になり子どもたちにも保育士にもしっかりと定着しました。毎月1回の指導の日を子どもたちはとても楽しみにしています。保育士も指導後のミーティングで遊びを行う上でポイントとなる点を学び、自信を持って指導することが出来ています。

行事では、今年度発表会を四部構成にしました。クラス毎に分けたことで人数が分散し、入れ替えもスムーズでした。観覧席にも余裕があり、保護者にも好評だったため来年度からもこのやり方で行おうと思います。

保護者向けの講習会として、体育指導の講師による発達支援講習会を3回行い、毎回好評を得ています。こども園と保護者、更に地域の方々とも交流を持ちながら、子どもたちの育ちを促していけるように活動していきたいと思っています。